

下水道管等の緊急点検の実施について

令和7年2月
上下水道課

令和7年1月28日に八潮市において下水道管の破損に起因すると思われる道路陥没事故が発生したことに伴い、下記のとおり町内の下水道管等の緊急点検を実施しました。

町が管理する下水道管路には、国土交通省からの緊急点検要請に該当する管路（流域下水道管理者が管理する大規模な下水道処理場に接続する口径2メートル以上の管路）に該当するものではありませんでしたが、町が独自に点検を実施したものです。

なお、町が管理する下水道管は90%以上が口径20～25センチメートルで、最大でも80センチメートルです。埋設の深さも、地表の状況によりますが、概ね2～3メートル程度であるため、大規模な陥没事故等が発生する可能性は極めて低いと考えております。

記

- 1 実施日：令和7年2月4日（火）
- 2 点検箇所数：18箇所
- 3 点検箇所の選定方法：汚水幹線において、腐食のリスクが大きい箇所を選定
- 4 点検方法：目視による状況調査
（マンホール内部及び道路上の陥没、損傷、ヒビ割れ、腐食等の有無）
- 5 点検結果：異常なし



マンホール周りの状況



マンホール内の状況